

～世界初の試み! NPO 法人(申請中)が運営する“市民の手による新しい映像祭”～

「市民がつくるTVF」がスタート

特定非営利活動法人(申請中)「市民がつくるTVF」は、市民映像文化の振興と、既存メディアでは伝えにくい個人目線による市民ジャーナリズムの育成をめざし、市民がつくる新しいスタイルの映像祭をスタートさせます。

「市民がつくるTVF」は、第31回で終了した「東京ビデオフェスティバル(TVF)」(日本ビクター主催)が築き上げてきた市民映像文化を継承しようとする有志から生まれた任意団体(特定非営利活動法人として現在申請中)で、映像制作活動を行う個人・団体はもとより、広く一般からも会員を募り、市民ビデオのための映像祭の企画・運営等を行う新しい試みの自主映像組織です。

発起人には、世界最大の市民映像祭であった「東京ビデオフェスティバル」の審査委員を務めた大林宣彦氏、羽仁進氏、椎名誠氏、高畑勲氏らが名を連ね、市民映像作家(TVF入賞者)や教育・メディア関係者らが役員となった、新しい構成となっています。

主な活動は、プロ・アマの区分や応募資格に制限のないビデオ作品の発表・交流の機会として「ビデオフェスティバル」を開催するほか、映像作品の読み解く能力を育成するメディアリテラシー教育のための研修会、講習会等を実施。既存メディアでは伝えにくい市民目線によるメッセージの伝達や自由な責任のある映像表現の向上をめざし、市民映像文化の振興に寄与していくことを目的にしています。

オープニングには、市民映像ファンを対象としたビデオフェスティバル「市民がつくるTVF」プレ・イベント(詳細は別紙参照)を実施、9月1日より作品募集を開始し(11月10日応募締切り)、来年1月下旬に発表会・交流会を行います。また、これにあわせて、広く一般からサポーター(賛助会員)を募集。公共性、公開性に富んだNPO法人の特性を生かしつつ、市民映像文化の振興に寄与していくことを目的とした活動に取り組んでいきます。

【組織の名称】 特定非営利活動法人(申請中)市民がつくるTVF

【発起人/審査委員】 大林宣彦 (映画作家)
小林はくどう (ビデオ作家、成安造形大学教授)
佐藤博昭 (ビデオ作家、日本工学院専門学校講師)
椎名 誠 (作家)
高畑 勲 (アニメーション映画監督)
羽仁 進 (映画監督)

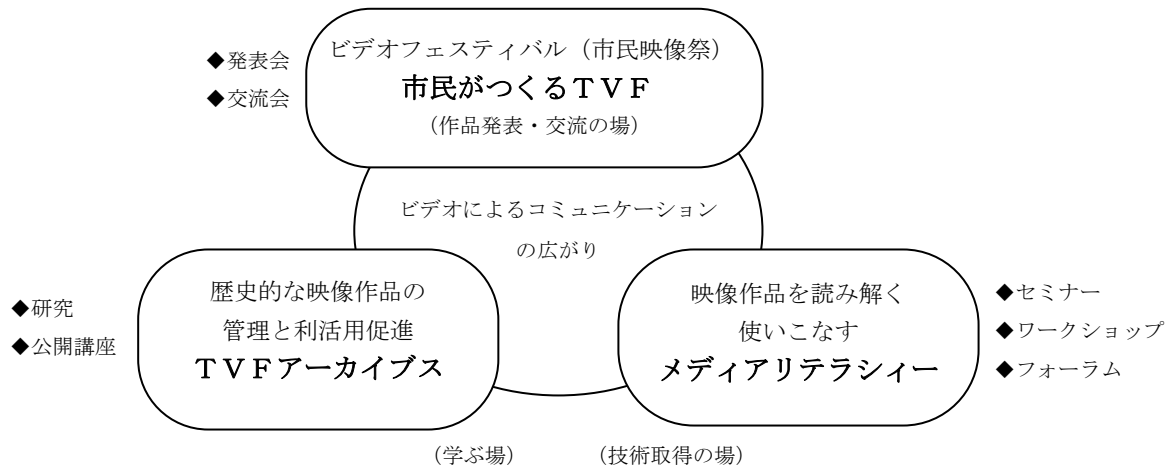
【主な役員】 代表理事 小林はくどう (ビデオ作家・成安造形大学教授)

(理事) 佐藤 博昭 (ビデオ作家、日本工学院専門学校講師)、佐藤 均 (グラフィックデザイナー、TVF入賞者)、可 越 (日中コミュニケーション(株)代表取締役、TVF入賞者)、宮原 美佳 (メディアアーティスト、早稲田大学講師、TVF入賞者)、下村 健一 (TVキャスター、市民メディアアドバイザー)

(監事) 前田義寛 ((株)インダストリアル・パブリシティ・エージェンシ(IPA)代表取締役社長)

【所在地】 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-2-5 オフィスマーンビル 2 F
TEL 03-6206-8655 FAX 03-6206-8656
URL <http://tvf2010.org/>

【主な活動】 市民がつくったビデオ作品の「発表する」「交流する」場としてはもちろんのこと、作品を「観る」作品から「学ぶ」場を提供し、作品を通じた語り合いを通じて映像によるメッセージの伝達や映像表現の向上をめざした活動を展開していく。



■ サポーター（賛助会員）募集中！

特定非営利活動法人（申請中）「市民がつくるTVF」（代表理事 小林はくどう）では、市民が主役となって運営する新しい映像祭のサポーター（賛助会員）を募集しています。

○入会金 : 無料

○年会費 : 個人 1 万円（一口）、団体 10 万円（一口）

○入会方法 : 入会を希望される方は、所定の「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、「市民がつくるTVF」宛に郵送、FAX、Eメールのいずれかでご郵送下さい。年会費は最寄りのゆうちょ銀行 または郵便局窓口にてお振込み下さい。

※口座記号/番号 : 00150-6-448916 加入者名 : 市民がつくるTVF

(本件に関するお問い合わせは下記にお願いします)

特定非営利活動法人（申請中）市民がつくるTVF 事務局長 牛頭 進（ごず すすむ）

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-2-5 オフィスマーンビル 2 階 TEL 03-6206-8655 FAX 03-6206-8656

URL: <http://tvf2010.org/>